

平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔28〕 東京都台東区立いけのはたデイホーム					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の高齢者福祉等の充実により区民福祉の向上を図るため、高齢者施設等の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	たなかデイホーム					
(3)経営状況	(25年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,763,451,917円,歳出2,671,778,593円,収支差額91,673,324円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区池之端2-1-22					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 4,310.65㎡の内194.74㎡ RC造地上4階のうち1階の一部(忍岡小学校内)					
(6)人員体制	3名 内訳...介護職員(常勤1、非常勤2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員15名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	0	0	0	0	0
	利用料金収入	28,342,000	28,876,000	26,470,000	28,121,000	28,027,000
	その他収入	0	0	0	142,000	0
	管理経費	28,342,000	28,876,000	26,470,000	28,263,000	28,027,000
決算	委託料	0	0	0	0	0
	利用料金収入	30,940,059	28,542,466	31,994,602	33,875,678	30,490,747
	その他収入	281,185	681,201	584,425	125,899	142,500
	管理経費	25,378,471	24,651,945	24,806,456	25,932,126	24,152,267
	収支	5,842,773	4,571,722	7,772,571	8,069,451	6,480,980
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
開館日数	日	312	313	310	311	
定員	人	15	15	15	15	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度	
利用率	%	75.0	83.2	77.8	67.2	
利用者数	人	3,500	3,905	3,617	3,136	

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

利用率向上のため、毎月のクッキングの実施や不忍池・根津神社への外出など、特色のあるサービスの提供を行っており、小規模であることを活かして、利用者同士が慣れ親しむことのできる居心地の良い環境づくりに取り組んでいる。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[-]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [1.8]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[1]		
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)管理経費の効率化	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	事業の運営は全体的に適切に行われている。職員研修においては、外部研修に参加した職員が施設内部で伝達研修を行うなど、サービス向上に向けた取り組みが実施されている。
(2)施設の維持管理	A	各種の保守点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に行われている。
(3)利用者の満足度	B	利用者満足度調査の結果は概ね良好である。同敷地内の小学校とふれあい会食会を行うなど世代間交流も行っている。サービス向上に向けた取り組みが実施されているが、利用率の増加に繋がらず、利用率が減少している。
(4)収入支出	A	適正な予算管理、予算執行がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

要努力	全体的に適切な運営が行われているが、サービス向上に向けた取り組みが利用率の増加に結びついておらず、利用率が減少している。
------------	--

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

サービス向上に向けた取り組みが、利用率の増加に繋がっておらず、引き続きサービスの充実に努めながら、利用率の向上に向けた取り組みを進めていく。